

所在地

	所在地	問い合わせ先
学長戦略機構 文教育学部 理学部 生活科学部 大学院人間文化創成科学研究科 附属図書館 保健管理センター 基幹研究院 グローバル女性リーダー育成研究機構 ヒューマンライフイノベーション開発研究機構 総合知開発研究機構 サステイナブル社会実装機構 全学教育システム改革推進本部 国際本部 研究・産学連携本部 グローバル人材育成・男女共同参画推進本部 附属学校本部 お茶大アカデミック・プロダクション	〒112-8610 東京都文京区大塚2丁目1番1号	ダイヤルイン 03-5978-5106
国際交流留学生プラザ (Hisao & Hiroko TAKI PLAZA)	〒112-0012 東京都文京区大塚2丁目20番1号	takiplaza@ cc.ocha.ac.jp
いずみナーサリー	〒112-0012 東京都文京区大塚2丁目1番22号	03-5978-5337
大学会館1	〒112-0012 東京都文京区大塚2丁目1番8号	03-5978-5125
大学会館2	〒112-0012 東京都文京区大塚2丁目1番6号	03-5978-5125
お茶の水女子大学音羽館	〒112-0012 東京都文京区大塚2丁目1番1号	03-5810-1588
小石川寮・お茶大SCC	〒112-0012 東京都文京区大塚1丁目6番6号	03-3944-2395
東村山郊外園	〒189-0012 東京都東村山市萩山町2丁目3番1号	—
湾岸生物教育研究所	〒294-0301 千葉県館山市香11番地	0470-29-0838
館山野外教育施設		0470-29-0979



交通案内



- 茗荷谷駅(東京メトロ丸ノ内線)より徒歩7分
- 護国寺駅(東京メトロ有楽町線)5番口より徒歩8分
- 大塚二丁目停留所(都営バス)下車徒歩1分
(都02番、都02乙番)

2023年7月発行
 国立大学法人お茶の水女子大学 企画戦略課(広報担当)
 〒112-8610 東京都文京区大塚2丁目1番1号
 TEL: 03-5978-5105 FAX: 03-5978-5545



お茶の水女子大学
 OCHANOMIZU UNIVERSITY

大学憲章

第一章 本学の校歌

みがかずば 玉もかがみも なにかせん
 学びの道も かくこそありけれ

これは本学の校歌である。

人はみな、磨かれざる原石として生まれ出る。そして、自らの中に宝を見いだし、輝きを増すためには、周囲の人々から愛情深く磨かれ、育てられることが必要である。温かく育まれたものは強く、優しい。本学に関わる人々はそのことを体現している。

学びの道を志す人には、何処に在ろうとも、自らの信ずるものを自らの努力によって怠りなく磨き続けることが求められるのである。

第二章 本学の中長期的活動指針

【教育文化】

お茶の水女子大学は、一人ひとりを大切にす豊かな教育文化を維持し続ける。

本学では高度な専門教育と並んでリベラル・アーツ教育を重視する。

お茶の水女子大学のリベラル・アーツ教育は、人文科学・自然科学・社会科学の素養やセンスを広く備えた知性を育むことを目指している。

同時に、高度な専門教育における長年の蓄積を生かし、それを発展させ、一人ひとりに豊かな学びの可能性を拓いてゆく。

そのために、問題関心の広げ方、専門の深め方、固有のテーマの発見の仕方についても、自由度の高い学びを実現する。

【研究文化】

お茶の水女子大学は、未来を拓く基礎研究を重視する。

大学は、文化を創造し、自然の原理を探求する場である。本学はその実践に際し、基礎研究を力として、社会が本学に求める独自の研究の開拓・実践に努める。

それを踏まえて、日本の文化と科学の発展に資する研究や、生活の質の向上を促す研究、さらには、次代を見据えた先端的創造的研究に果敢に挑戦し続ける。

【国際交流】

お茶の水女子大学は、海外との研究・教育上の人的交流・文化的交流を意欲的に進め、広く活動を展開し、国際社会において固有の存在感を発揮する。

本学は、開学以来、アジアの女子教育の拠点としての役割を果たしてきた。そして、研究者や学生の交流、大学間協定など様々な形で国際交流を展開し、国境を越えた研究と教育の実績を積み重ねてきている。この蓄積に基づいて自らもまた新しい文化を創造し、これを世界に向けて発信する。

【社会との交流】

お茶の水女子大学は、社会との間で望ましい知の循環を実現することによって、社会的使命を果たしていく。

本学は、社会的存在としての大学のあり方を自覚しつつ、高い倫理観と専門能力を備えた女性人材を育成し、国内外を問わず、それらの人材が活躍できる場を開拓していく。

また、教育と研究の成果を社会に還元することに歓びと誇りを持ち、広く社会に貢献する。その際に、社会の変化に敏感でありつつも、一貫して真理を探究する姿勢を示し、それを実践することで、大学としての使命を果たしていく。

【附属学校園】

附属学校園は、みがかずば、を掲げて、互いに磨きあい、学びあう。

附属学校園で学びあう者は、自主・自律の精神をもって、互いに磨きあい、ともに成長することを目指す。それは、一人ひとりを尊重し、互いに思いやって支えあうことを通して、それぞれの時期や立場で、学校園での生活を充実させることを意味する。

【本学およびすべての附属学校園の卒業生、教職員、OG/OBとのつながり】

本学で、そして学校園で遊び、学び、働いた日々を共有したものは、互いに強い絆で結ばれている。

この門を出て、日本中に世界中に活躍する人々は夥しい数にのぼる。またそれらの人々は、学びの場、家庭や地域社会、職業の場などで、それぞれ真摯に努力を重ね、研鑽を積んできた。

そうした一つひとつの歴史の蓄積が、本学に対する類まれな信頼を築きあげ、社会を先導する役割も多く担うことにつながった。そのことは、本学に関わる人々にとって大きな誇りでもあり、また、未来を担う人々の励みにもなる。

過ぎた時の長短を問わず、本学に関わったすべての人々は、未来においてもみがかずば、に受け継がれてきた心を守り続けるであろう。

第三章 本学の近未来像

本学が描く理想の大学像は、無数の異なる生と知性が自由に出会い、学問という最高の智と最高の清閑^{あそび}の場となることである。そこでは、無数の異なる価値観が交差し、互いに磨きあうことで活性化する知的創造の機会が提供される。そのことによって、一人ひとりが自由闊達に学問と芸術を愉しみ、制度や役割にとらわれることなく判断能力を鍛え、真の意味での豊かな文化を継承していくことが期待できる。

この理想を実現し、日本のみならず広く国際社会において、歓ばしい生と豊かな文化があまねくもたらされるように努めること、それがこれまでの実績を礎に果たすべき本学の歴史的使命である。

お茶の水女子大学は、1875年（明治8年）に御茶ノ水（現東京都文京区湯島）の地に、東京女子師範学校が創立されたことに始まります。これまでに、東京女子大学学長となる安井てつ、日本初の女性理学博士の保井コノ、国際的に活躍をした女性科学者の湯浅年子など、社会の発展を担う数多くの優れた女性を育ててきました。

21世紀の社会に必要とされる高度な教養と専門性を備えた女性リーダーの育成をミッションとする本学は、女性のライフスタイルに即応した教育研究のあり方を開発し、その成果を社会に還元することで、女性の生涯にわたる生き方だけではなく、すべての人の生き方に関わるモデルの供給源となることを目指します。そして、男女共同参画社会の実現や、豊かで自由かつ公正な社会の実現に寄与するため、たゆみない発展と進歩を遂げていきます。

目次

大学憲章	01
役職員	02
運営組織図	03
学部・大学院	04
学生定員・現員	05
卒業・修了者数／学位授与状況／就職状況／奨学生	06
本学独自の奨学金	07
交流関係	08
外国人留学生数	09
教職員数／過去5年間における女性教職員数の割合	10
予算・決算	12
外部資金／科研費	13
土地建物	14
キャンパスマップ	15
附属図書館／附属学校	16
大学沿革（抜粋）	17



役職員

役員会

学長	佐々木 泰子
理事 副学長 (命 総括副学長) [総務・理系女性育成・創立150周年事業・同窓会担当]	加藤 美砂子
理事 副学長 [教育改革・入試改革・工学系学部設置担当]	新井 由紀夫
理事 副学長 [研究・国際交流・男女共同参画担当]	石井クヅ昌子
理事 副学長 [評価・学校教育開発支援担当] 附属学校部長	坂元 章
理事 [新領域開拓担当]	谷 明 人

監事

監事	宮井 真千子
監事	中野 和子

経営協議会

学長	佐々木 泰子
理事 副学長 (命 総括副学長) [総務・理系女性育成・創立150周年事業・同窓会担当]	加藤 美砂子
理事 副学長 [教育改革・入試改革・工学系学部設置担当]	新井 由紀夫
理事 副学長 [研究・国際交流・男女共同参画担当]	石井クヅ昌子
理事 副学長 [評価・学校教育開発支援担当] 附属学校部長	坂元 章
理事 [新領域開拓担当]	谷 明 人
副学長 [広報・学術情報担当] 附属図書館長	赤松 利恵
副学長 [産学連携・イノベーション担当]	太田 裕治
副学長 (事務総括) 事務局長	福本 浩一
ENEOS 総研株式会社顧問	五十嵐 仁一
独立行政法人日本芸術文化振興会顧問 国立教育政策研究所名誉所員	河村 潤子
S&R 財団理事長兼 CEO 京都大学特命教授兼総長特別補佐	久能 祐子
中外製薬株式会社特別顧問	小坂 達朗
国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構理事長	小安 重夫
株式会社みずほフィナンシャルグループ特別顧問	佐藤 康博
株式会社小松製作所外部監査役 お茶の水女子大学名誉教授 元人事官	篠塚 英子
上智大学総合人間科学部教育学科教授	杉村 美紀
ロイター通信日本支局長	豊田 祐基子
元駐米大使 一般社団法人日米協会会長 中曽根平和研究所理事長 北鎌倉女子学園理事長	藤崎 一郎

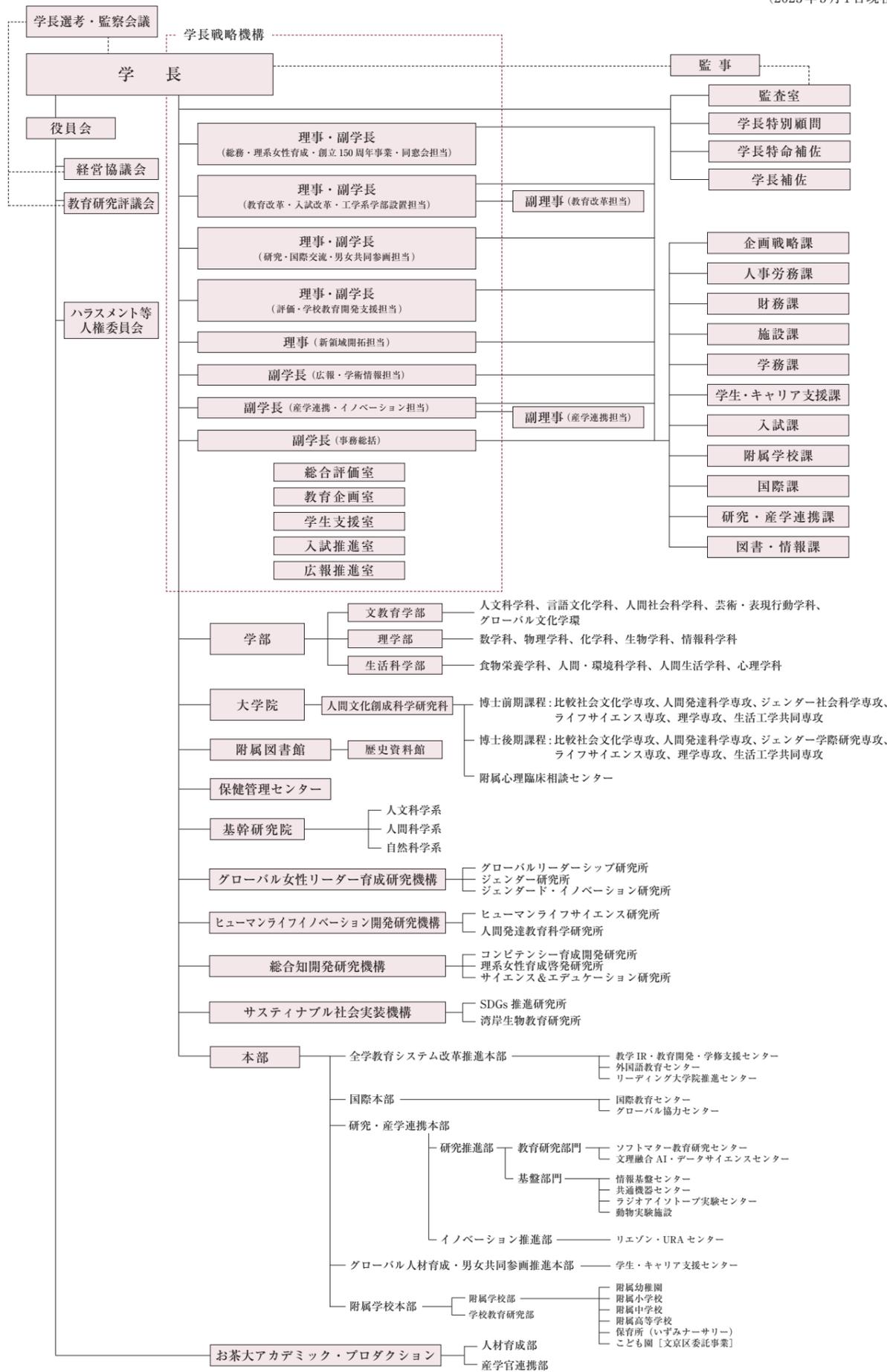
教育研究評議会

学長	佐々木 泰子
理事 副学長 (命 総括副学長) [総務・理系女性育成・創立150周年事業・同窓会担当]	加藤 美砂子
理事 副学長 [教育改革・入試改革・工学系学部設置担当]	新井 由紀夫
理事 副学長 [研究・国際交流・男女共同参画担当]	石井クヅ昌子
理事 副学長 [評価・学校教育開発支援担当] 附属学校部長	坂元 章
副学長 [広報・学術情報担当] 附属図書館長	赤松 利恵
副学長 [産学連携・イノベーション担当]	太田 裕治
副学長 (事務総括) 事務局長	福本 浩一
副理事 [教育改革担当]	曹 基 哲
副理事 [産学連携担当]	斎藤 悦子
文教育学部長	新名 謙二
理学部長	横川 光司
生活科学部長	小谷 眞男
大学院人間文化創成科学研究科長	浅田 徹
基幹研究院人文科学系長	安成 英樹
基幹研究院人間科学系長	大森 正博
基幹研究院自然科学系長	森光康次郎
学長指名評議員 (学生支援室長)	萩田真理子
学長指名評議員 (入試推進室長)	杉野 勇
学長指名評議員 (国際担当)	山腰 京子
評議員 (総合評価室長)	坂元 章
評議員 (教育企画室長)	曹 基 哲
評議員 (広報推進室長)	赤松 利恵

(2023年5月1日現在)

運営組織図

(2023年5月1日現在)



学部・大学院

学部

(2023年5月1日現在)

文教育学部

- 人文科学科 人間社会科学科
 言語文化学科 芸術・表現行動学科

*上記学科とは別に、進学コースとして「グローバル文化学環」がある。



理学部

- 数学科 生物学科
 物理学科 情報科学科
 化学科



生活科学部

- 食物栄養学科 人間生活学科
 人間・環境科学科 心理学科



大学院

人間文化創成科学研究科

博士前期課程	比較社会文化学専攻 人間発達科学専攻 ジェンダー社会科学専攻 ライフサイエンス専攻 理学専攻 生活工学共同専攻
博士後期課程	比較社会文化学専攻 人間発達科学専攻 ジェンダー学際研究専攻 ライフサイエンス専攻 理学専攻 生活工学共同専攻



学生定員・現員

学部

(2023年5月1日現在)

	入学定員	現員					
		1年次	2年次	3年次	4年次	計	
文教育学部	人文科学科	55	59	59	59	69	246
	言語文化学科	80(6)	85	89	88	114	376
	人間社会科学科	40(4)	45	46	46	56	193
	芸術・表現行動学科	27	29	28	27	29	113
	計	202(10)	218	222	220	268	928
理学部	数学科	20(2)	24	20	22	24	90
	物理学科	20(2)	26	20	21	23	90
	化学科	20(2)	22	21	22	25	90
	生物学科	25(2)	30	25	28	31	114
	情報科学科	40(2)	42	40	42	50	174
	計	125(10)	144	126	135	153	558
生活科学部	食物栄養学科	36	37	39	36	36	148
	人間・環境科学科	24(3)	26	26	25	26	103
	人間生活学科	39(4)	48	43	43	47	181
	心理学科	26(3)	29	29	32	31	121
	計	125(10)	140	137	136	140	553
合計	452(30)	502	485	491	561	2,039	

*入学定員の()は第3年次編入学定員で外数。

大学院人間文化創成科学研究科

博士前期課程

専攻	入学定員	現員		
		1年次	2年次	計
比較社会文化学専攻	60	38	54	92
人間発達科学専攻	27	34	30	64
ジェンダー社会科学専攻	18	19	20	39
ライフサイエンス専攻	40	47	47	94
理学専攻	70	86	84	170
生活工学共同専攻	7	12	8	20
計	222	236	243	479

博士後期課程

専攻	入学定員	現員			
		1年次	2年次	3年次	計
比較社会文化学専攻	27	12	15	68	95
人間発達科学専攻	14	14	8	62	84
ジェンダー学際研究専攻	4	4	4	18	26
ライフサイエンス専攻	13	8	8	16	32
理学専攻	13	13	8	17	38
生活工学共同専攻	2	1	1	7	9
計	73	52	44	188	284

研究生等(科目等履修生以外は留学生を除く)

(2023年5月1日現在)

	研究生	科目等履修生	聴講生	特別聴講生	特別研究学生	計	
学部	文教育学部	2	20	3	2	—	27
	理学部	0	2	1	2	—	5
	生活科学部	2	3	1	11	—	17
	計	4	25	5	15	—	49
大学院	人間文化創成科学研究科(博士前期課程)	1	11	—	35	0	47
	人間文化創成科学研究科(博士後期課程)	0	1	—	0	0	1
	計	1	12	—	35	0	48
合計	5	37	5	50	0	97	

卒業・修了者数

学部 (2022年度)

	卒業者数	累計
文教育学部	213	13,974
理学部	129	7,453
生活科学部	146	4,053
家政学部	—	4,349
計	488	29,829

大学院 (2022年度)

	修了者数	累計
人文科学研究科	—	1,709
理学研究科	—	836
家政学研究科	—	931
人間文化研究科(博士前期課程)	—	2,382
人間文化研究科(博士後期課程)	—	680
人間文化創成科学研究科(博士前期課程)	233	3,512
人間文化創成科学研究科(博士後期課程)	18	444
計	251	10,494

学位授与状況

(2023年5月1日現在)

	課程	論文
学術博士	23	33 (2)
博士(学術)	174	85 (7)
博士(人文科学)	360	189 (4)
博士(理学)	386	71 (8)
博士(社会科学)	122	48 (1)
博士(生活科学)	48	5 (1)
博士(工学)	10	0 (0)
博士(生活工学)	1	0 (0)
計	1,124	431 (23)

()の数字は男子に授与した学位を内数で示す。

就職状況

(2022年度)

	卒業・修了者数	一般企業等	官公庁	教員	進学	その他
学部	文教育学部	213	123	26	6	36
	理学部	129	35	1	1	87
	生活科学部	146	67	8	1	55
	計	488	225	35	8	178
大学院	博士前期課程	233	136	16	10	35
	博士後期課程	18	6	1	3	0
	計	251	142	17	13	35
合計	739	367	52	21	213	90

*博士前期課程は進学かつ就職の学生4人をどちらにも計上しています。

奨学生

(2022年度)

区分	在学生数	日本政府奨学金*	私費留学生学習奨励費*	日本学生支援機構						本学独自	その他	奨学生数合計	比率(%)	
				給付	給付貸与併用	一種	二種	一種二種併用	小計					
学部	文教育学部	916	14	0	40	16	62	44	11	173	77	3	267	29.1
	理学部	541	0	0	27	9	26	24	9	95	33	7	135	25.0
	生活科学部	553	3	0	16	11	41	20	9	97	33	9	142	25.7
	計	2,010	17	0	83	36	129	88	29	365	143	19	544	27.1
大学院	博士前期課程	481	13	3	0	0	60	4	3	67	60	12	155	32.2
	博士後期課程	277	4	0	0	0	13	0	0	13	20	2	39	14.1
	計	758	17	3	0	0	73	4	3	80	80	14	194	25.6
合計	2,768	34	3	83	36	202	92	32	445	223	33	738	26.7	

*外国人留学生対象

本学独自の奨学金

(2023年度)

	基金等の名称	授与対象者	奨学金の額	授与人数
学部生	みがかずば奨学金(予約型奨学金)	①日本の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者 ②当該年度の4月に本学学部1年生に入学する予定の者で、本学に強く入学を志望する者 ③成績、人物とも優秀で、大学進学において経済的支援が必要と認められる者(①~③のすべてを満たす者)	600,000円 (1年あたり300,000円)	37名
	学部生成績優秀者奨学金	学部1・2年次から引き続き在学する本学学部3年生(中途に休学期間がない者に限る。)のうち、1・2年次の成績、人物が特に優秀と認められた者	100,000円	25名
	桜蔭会奨学金	各学部より推薦された学部3年生	200,000円	4名
大学院生	新寮レジデント・アシスタント奨学金(SCC-R A奨学金)	新寮レジデント・アシスタント(SCC-R A)※活動期間 1年 学部1年次から2年間新寮(お茶大SCC)に在寮した学部3年生で、新寮の運営に積極的に協力する者	240,000円 (1月あたり20,000円)	4名
	桜蔭会研究奨励賞(予約型奨学金)	本学学部を卒業し、引き続き本学大学院博士前期課程に進学する者(学内進学者)で、学業、人物ともに優れた者	200,000円 (1年あたり100,000円)	37名
	大学院生(博士後期課程)奨学金(予約型奨学金)	本学大学院博士前期課程を修了し、引き続き本学大学院博士後期課程に進学する者(学内進学者)で、学業、人物ともに優れた者	300,000円 (1年あたり100,000円)	10名
	錦織子サ工奨学金(予約型奨学金)	本学大学院博士前期課程を修了し、引き続き本学大学院博士後期課程に進学する者(学内進学者)で、学業、人物ともに優れた者	500,000円	1名
	高田弘子奨学金(予約型奨学金)	本学大学院博士前期課程又は博士後期課程に在籍(留学以外で休学している者を除く)する者で、帰国後も研究を継続する意志をもって海外研究留学を行う予定又は行っている者	500,000円	0名
	KSP-SP奨学金(予約型奨学金)	①マーケティング分野を志す者 ②本学学部を卒業見込みの者で、引き続き本学大学院博士前期課程に強く進学を志望する者(①~②のすべてを満たす日本国籍を有する者)	500,000円 (1年あたり250,000円)	6名
	創立120周年記念事業国際交流振興基金・桜蔭会国際交流奨励賞	海外留学支援:本学大学院博士後期課程修了者又は在学生で、成績優秀かつ将来が嘱望される者のうち、海外研修を希望する者 アジア女性研究者として留学後、アジアの各地域において研究者又は各界の指導者として活躍し来日研修を希望する者	1,500,000円を限度	1名 1名
	海外留学特別奨学金	①大学間交流協定に基づく交換留学派遣学生等として留学(1年を限度)し、留学先の大学に留学期間中の授業料を納付する者 ②留学期間中、本学の授業料免除の全額免除を受けていない者(①~②のすべてを満たす者)	本学の授業料の年額又は年額の2分の1に相当する額が上限	0名
	創立140周年記念海外留学支援奨学金	本学学生の短期留学(short visit) ①学部生及び大学院生(ただし、留学期間に休学する者を除く。) ②外国の大学、短期大学又は大学院に留学する者(オンラインプログラムの受講を含む) ③国際教育センターが募集する短期留学(サマープログラム等)に申請した者 海外の大学間交流協定校からの短期留学(short stay) ①海外の大学間交流協定校に在学し、所属校から推薦された者 ②特に成績優秀な者	原則50,000円 (オンラインプログラムの場合は受講費用に応じた額)	61名
	富永ふみ教育基金	本学正規課程の私費外国人留学生で発展途上国の国籍を有し、成績、人物ともに優秀であり、経済的支援を必要とする者	300,000円	1名
学部生・大学院生	アバナード奨学金(予約型奨学金)	①日本の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者で、引き続き本学理学部各学科、生活科学部食物栄養学科若しくは人間・環境科学科に強く入学を志望する者又は本学学部を3月に卒業見込みの者で、引き続き本学大学院博士前期課程ライフサイエンス専攻、理学専攻若しくは生活工学共同専攻に強く進学を志望する者 ②成績、人物とも優秀で、大学又は大学院において修学上経済的支援が必要と認められる者(①~②のすべてを満たす日本国籍を有する者)	学部生 1,000,000円 (1年あたり250,000円) 大学院生 500,000円 (1年あたり250,000円)	12名
	小澤美奈子奨学金(予約型奨学金)	①日本の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者で、引き続き本学理工系分野の学科に強く入学を志望する者又は本学学部を3月に卒業見込みの者で、引き続き本学大学院博士前期課程ライフサイエンス専攻、理学専攻若しくは生活工学共同専攻に強く進学を志望する者 ②成績、人物とも優秀で、大学又は大学院において修学上経済的支援が必要と認められる者(①~②のすべてを満たす日本国籍を有する者)	学部生 1,000,000円 (1年あたり250,000円) 大学院生 500,000円 (1年あたり250,000円)	—
	富島直美国際交流基金	理系大学院生派遣事業 バーギンジェ・フツパータル大学での研修留学へ応募し選考された者 日韓3女子大学交流合同シンポジウム 韓国で開催する年の梨花女子大学校での発表会へ応募し選考された者	旅費等 400,000円 補助費 50,000円 旅費等 上限 100,000円	— —
	育児支援奨学金	本学の正規学生で本学が設置する保育所を利用する者	原則、保育料の半額	3名
	保井・黒田奨学金	自然科学関係の研究に従事し、その成績顕著な者	30,000円	2名
	被服学奨学金	被服学関係の研究に従事し、その成績顕著な者	100,000円	3名
	食物学奨学金	食物学関係の研究に従事し、その成績顕著な者	100,000円	1名
	家庭経営学奨学金	家庭経営学関係の研究に従事し、その成績顕著な者	100,000円	1名
	大学院研究科奨学金	本学大学院博士後期課程において研究に従事し、その成績顕著な者	100,000円	0名
	池田摩耶子記念奨学金	1. 本学大学院において国際的な研究に従事し、成績顕著な者	200,000円	2名
	池田重記念奨学金	2. 学部、大学院に私費で在学する外国人留学生で成績顕著な者	200,000円	1名
	湯浅年子記念特別研究員奨学金	本学出身者、在学する者又は附属高等学校出身者で、自然科学関係の研究に関わり、その成績顕著な者	一般給付: 前期700ユーロ 後期1,500ユーロ 研究実習: 後期1,704ユーロ	1名
	学科・専攻等	数学奨学金	本学出身者又は本学大学院博士前期課程及び学部在学する者で、数学の成績顕著な者	100,000円
生物学優秀学生賞奨学金		本学に在学する者で、生物学の成績顕著な者	50,000円	1名
グローバル文化学環奨学金		本学文教育学部グローバル文化学環に卒業研究を提出した者で、研究の評価が顕著な者	20,000円	0名
化学科(宮島直美)奨学金		本学理学部化学科及び大学院に在学する者で、化学の成績顕著な者	100,000円	4名
生物学科(小沼英子)奨学金		本学理学部生物学科に在学する者で、成績及び人物が優秀であり、奨学金を授与することで学部における修学及び研究生活が支援される者	500,000円を限度	1名
竹村和子海外研修奨学金		本学大学院に在学する者で、成績顕著な者	2,000,000円 2年目 1,000,000円	0名
大学院	竹村和子奨学金	本学大学院博士前期課程に在学する者で、成績顕著な者	50,000円	0名
	菅聡子奨学金	本学大学院博士後期課程において日本語日本文学関係の研究に従事し、その成績顕著な者	250,000円	0名
	矢部吉禎・矢部愛子奨学金	本学学部または大学院に在学する者で、植物学または数学を学ぶ者のうち、学業成績や研究能力が優秀な者	500,000円	4名
	自然地理学奨学金	本学文教育学部人文科学科地理学コース及び大学院に在学する者で、自然地理学関係の研究に従事し、優れた研究が見込める者	国内調査20,000円又は海外調査40,000円	2名

授与人数は2022年度授与実績

交流関係

国際交流協定：32カ国・地域90大学（地域別・五十音順）

（2023年5月1日現在）

協定大学	国・地域名	締結年月日
アジア (29校)		
インドネシア国立芸術大学デンパサル校	インドネシア	2014. 1. 10
国立インドネシア大学	インドネシア	2021. 8. 26
韓国芸術総合学校舞踊院	韓国	2011. 1. 17
慶北大学校	韓国	2011. 6. 22
啓明大学校	韓国	2013. 7. 9
建国大学校	韓国	2014. 3. 21
高麗大学校	韓国	2015. 2. 24
淑明女子大学校	韓国	2000. 2. 14
同徳女子大学校	韓国	2005. 3. 30
釜山外国語大学校	韓国	2016. 7. 12
釜山大学校	韓国	2012. 3. 21
梨花女子大学校	韓国	2000. 2. 28
アジア工科大学院大学	タイ	2004. 12. 29
タマサート大学	タイ	2007. 6. 13
チェンマイ大学	タイ	2010. 5. 27
プリンス・オブ・ソンクララー大学	タイ	2009. 8. 14
開南大学	台湾	2012. 5. 25
国立政治大学	台湾	2001. 7. 25
国立台北芸術大学	台湾	2002. 1. 29
国立台湾大学	台湾	1999. 12. 17
台北医学大学	台湾	2018. 3. 22
東海大学	台湾	2021. 12. 30
大連外国語大学	中国	2006. 10. 2
復旦大学歴史学系	中国	2010. 10. 12
北京外国語大学	中国	2005. 10. 17
北京大学歴史学系	中国	2002. 1. 26
国立ハノイ教育大学	ベトナム	2008. 3. 3
ハノイ大学	ベトナム	2013. 2. 18
ベトナム科学技術アカデミー・ゲノム機関	ベトナム	2013. 10. 15
中東 (2校)		
アルザフラー大学	イラン	2018. 4. 18
アンカラ大学	トルコ	2007. 8. 8
アフリカ (2校)		
カイロ大学	エジプト	2007. 3. 15
マンソウラ大学	エジプト	2003. 3. 30
北米 (13校)		
ヴァッサー大学	アメリカ	2006. 6. 1
オルブライト大学	アメリカ	2015. 4. 27
カリフォルニア大学サンディエゴ校	アメリカ	2014. 1. 2
カリフォルニア大学デービス校	アメリカ	2010. 9. 30
カリフォルニア大学リバーサイド校	アメリカ	2014. 4. 14
セントメアリーズ大学	アメリカ	2019. 1. 18
チャタム大学	アメリカ	2016. 2. 16
ノースイースタンイリノイ大学	アメリカ	2021. 4. 28
南オレゴン大学	アメリカ	2012. 10. 22
ミルズカレッジ	アメリカ	2018. 7. 13
カモーンソカレッジ	カナダ	2020. 9. 10
プレシア大学	カナダ	2022. 1. 11
マギル大学	カナダ	2015. 4. 29
南米 (1校)		
サンパウロ大学	ブラジル	2016. 8. 23
オセアニア (3校)		
シドニー工科大学	オーストラリア	2021. 4. 7
ニューサウスウェールズ大学	オーストラリア	2011. 9. 30
オタゴ大学	ニュージーランド	2003. 12. 19
ヨーロッパ (40校)		
イーストアングリア大学	イギリス	2021. 3. 25
オックスフォード大学クイーンズカレッジ	イギリス	1994. 1. 18
オックスフォード大学リナカ・カレッジ	イギリス	2017. 9. 19
セントラル・ランカシャー大学	イギリス	2022. 2. 8
ハル大学	イギリス	2013. 10. 2
プリマス大学	イギリス	2018. 8. 18
マンチェスター大学	イギリス	2009. 9. 15
ロンドン大学キングスカレッジ	イギリス	2013. 12. 2
ロンドン大学東洋・アフリカ研究学院	イギリス	1999. 8. 5
ロンドン大学パークベックカレッジ	イギリス	2017. 7. 1
国立ナポリ大学オリエンターレ	イタリア	2011. 1. 11
コッレージョ・ヌオーヴォ	イタリア	2013. 3. 25

協定大学	国・地域名	締結年月日
‘サピエンツァ’ローマ大学	イタリア	2012. 7. 12
ウィーン工科大学	オーストリア	2002. 12. 5
ダーラナ大学	スウェーデン	2019. 6. 18
バリャドリッド大学	スペイン	2018. 11. 1
ブルゴス大学	スペイン	2018. 3. 1
スロバキア工科大学	スロバキア	2003. 3. 4
リュブリャナ大学	スロベニア	2019. 1. 1
カレル大学	チェコ	2004. 9. 7
ブラハ芸術アカデミー	チェコ	2021. 6. 24
コペンハーゲン大学	デンマーク	2019. 6. 19
ケルン大学	ドイツ	2010. 3. 18
パーギシュ・ブッパタール大学	ドイツ	2002. 2. 24
ブレーメン応用科学大学	ドイツ	2011. 1. 21
ノルウェー科学技術大学	ノルウェー	2017. 9. 18
エトヴェシユ・ロラード大学	ハンガリー	2020. 4. 1
セントリア先端科学大学	フィンランド	2009. 12. 1
タンペレ大学	フィンランド	2003. 2. 13
クレルモン・オーベルニュ大学	フランス	2009. 8. 28
ストラスブール大学	フランス	2002. 7. 5
パリ市立工業物理化学高等専門大学	フランス	2014. 10. 8
パリ・シテ大学	フランス	2008. 2. 1
フランシュ＝コンテ大学	フランス	2023. 3. 13
ボルドー大学	フランス	2011. 3. 1
ヨーロッパ理工学院パリ・デジタルイノベーション大学院	フランス	2015. 11. 9
ワルシャワ大学	ポーランド	2010. 2. 10
ヴィータウス・マグヌス大学	リトアニア	2018. 11. 12
ブカレスト大学	ルーマニア	2009. 8. 3
トムスク国立教育大学	ロシア	2002. 7. 3

地域別大学数

（2023年5月1日現在）

地域	締結大学数
アジア	29
中東	2
アフリカ	2
北米	13
南米	1
オセアニア	3
ヨーロッパ	40
合計	90

国内交流協定：22大学（締結日順）

（2023年5月1日現在）

締結大学	締結年月日
奈良女子大学	1994. 3. 25
東京工業大学	1994. 4. 8
東京大学	1995. 3. 30
総合研究大学院大学	1995. 4. 3
日本女子大学	1999. 4. 1
名古屋市立大学	1999. 4. 1
東京芸術大学	2000. 4. 1
中央大学	2000. 4. 1
共立女子大学	2002. 4. 1
東京女子医科大学	2003. 10. 3
東京外国語大学	2005. 2. 4
東京都立大学	2006. 3. 30
東京医科歯科大学	2008. 9. 5
学習院大学	2010. 4. 1
北里大学	2010. 4. 1
東京海洋大学	2011. 4. 26
一橋大学	2013. 3. 4
筑波大学	2014. 3. 31
芝浦工業大学	2015. 2. 15
慶應義塾大学	2015. 5. 20
情報セキュリティ大学院大学	2015. 5. 20
早稲田大学	2017. 3. 1

外国人留学生数

（2023年5月1日現在）

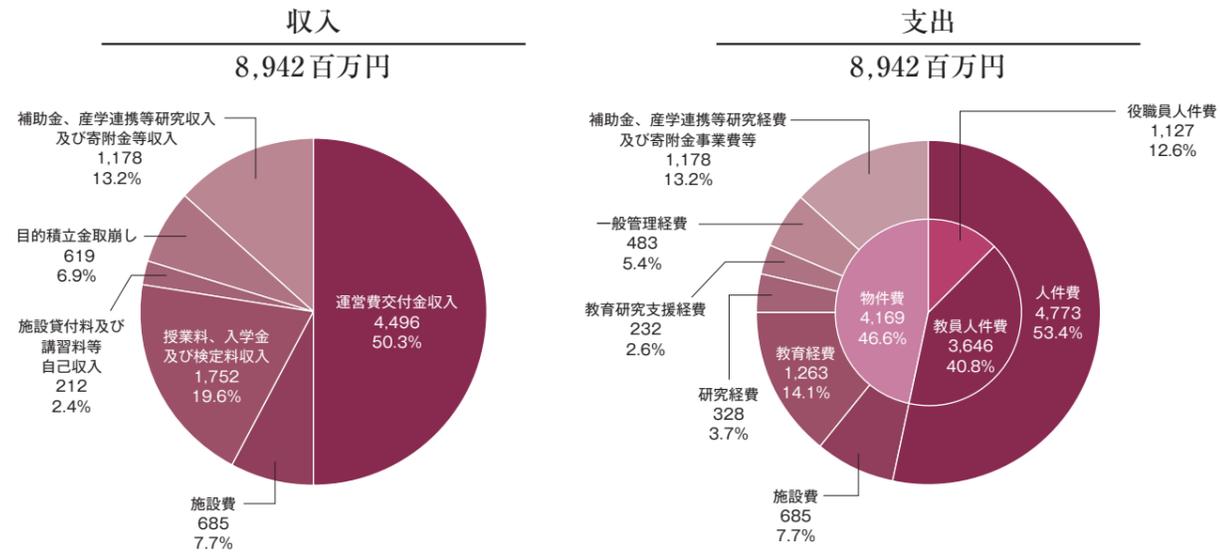
種別	学部生			大学院生			学部研究生			大学院研究生			日本語・日本文化研修留学生	交換留学生（学部）	交換留学生（大学院）	合計				
	文教育学部	理学部	生活科学部	小計	博士前期課程	博士後期課程	小計	文教育学部	理学部	生活科学部	小計	博士前期課程					博士後期課程	小計		
国・地域																				
アジア	韓国			0	1	3	4				0			0	2	11	1	18		
					0		1	1				0			0	2		3		
	シンガポール	1		1			0				0			0				1		
		1		1			0				0			0				1		
	タイ			0		2	2				0			0		3		5		
				0		0	0				0			0				0		
	台湾	1		1		1	1				0			0		3	1	6		
				0		0	0				0			0				0		
	中国		3	1	4	51	48	99	21	1	3	25	2	1	3		2	133		
					0			0				0			0			0		
	バングラデシュ	1		1			0				0			0				1		
		1		1			0				0			0				1		
	ベトナム			1	1		1	1			0	1		1	1			4		
				1	1		0				0	1		1	1			3		
マレーシア			0	1		1				0			0				1			
			0	1		1				0			0				1			
モンゴル			0	1	1	2				0			0				2			
			0	1	1	1				0			0				1			
中東	アフガニスタン			0	4		4			0			0				4			
				0	2		2			0			0				2			
				0		1	1			0	1		1				2			
イラン			0			0				0	1		1				1			
			0			0				0	2		2		1		3			
			0			0				0	2		2				2			
トルコ			0			1	1			0			0				1			
			0			0				0			0				0			
アフリカ	エジプト			0			1	1			0			0			1			
				0			0				0			0			0			
北米	アメリカ			1	1		0			0			0				1			
				1	1		0			0			0				1			
中南米	アルゼンチン	1		1		0				0			0				1			
		1		1		0				0			0				1			
	ブラジル	1		1		0				0			0				1			
		1		1		0					0			0				1		
ペルー			0	1		1				0			0				1			
			0			0				0			0				0			
オセアニア	オーストラリア	1		1		0				0			0		3		4			
		1		1		0				0			0				1			
欧州	イギリス			0			0			0			0		3		3			
				0			0			0			0				0			
	イタリア			0			0				0			0		2	1	3		
				0			0				0			0		1		0		
	オランダ			0			0				0			0		1		1		
				0			0				0			0				0		
	キルギス		1	1		0					0	2		2				3		
				1	1		0				0	2		2				3		
	ジョージア	1		1		0					0			0				1		
		1		1		0					0			0				1		
	ドイツ			0			0				0			0		2		2		
				0			0				0			0				0		
	フランス			0		1	1				0	1		1		2	1	5		
				0			0				0			0				0		
ポーランド			0		1	1				0			0				1			
			0		1	1				0			0				1			
ルーマニア			0			0				0			0	1			1			
			0			0				0			0	1			1			
ロシア			0	1		1				0	2		2				3			
			0	1		1				0	2		2				3			
計			7	3	4	14	60	60	120	21	1	3	25	11	1	12	4	31	6	212
			6	0	3	9	5	2	7	0	0	0	0	8	0	8	4	0	0	28

（注1）外国籍の科目等履修生は含まない。（注2）在留資格が「留学」の学生のみ計上。（注3）下段は国費留学生（内数）

予算・決算

2023年度予算

(単位：百万円)



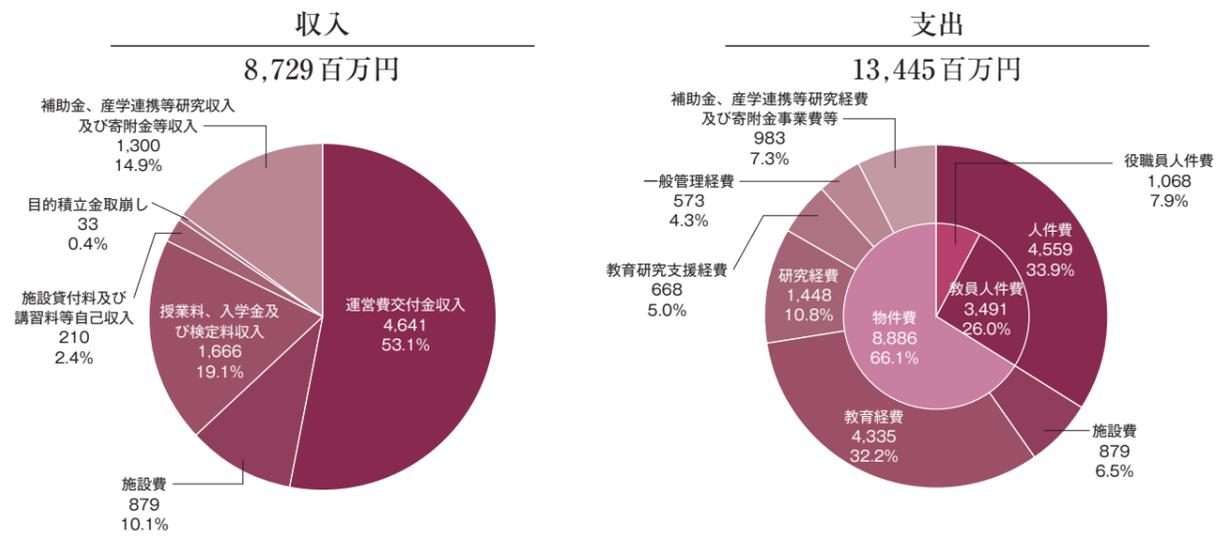
2023年度ミッション実現加速化経費 (大学のミッション実現のために文部科学省から措置される経費) (単位：千円)

事項	金額
ミッション実現戦略分*1	75,505
教育研究組織改革分*2	78,137
知識基盤社会で活躍する工学知を持つ女性リーダーの育成 ～工学系学部への設置に向けた体制整備と全学的なデータサイエンス教育研究の推進～	(40,491)
「統合知」を創出し社会変革をもたらす「コンピテンシー」育成基盤の形成	(37,646)
法人運営活性化支援分*3	20,114
共通政策課題分	31,367
東京湾口の生物相を最大限に活用した海洋教育の展開	(3,367)
数理・データサイエンス・AI教育強化分	(20,000)
障害学生支援分	(8,000)
合計	205,123

*1 各法人に対して、社会的なインパクトを創出するための戦略的な取り組みを支援する経費
*2 学内組織の見直しや学内資源の再配分による意欲的な教育研究組織の整備を重点的に支援する経費
*3 第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果に基づき措置される経費

2021年度決算

(単位：百万円)



外部資金

2022年度受入実績

(単位：円)

項目	件数	金額
科学技術人材育成費補助金	2	29,880,843
大学の世界展開力強化事業	2	31,454,000
国立大学イノベーション創出環境強化事業	1	100,000,000
戦略的創造研究推進事業	8	113,334,000
受託研究	25	165,032,195
受託事業	20	231,529,146
共同研究	45	63,642,102
寄附講座・寄附研究部門	6	35,700,000
寄附金	309	250,571,726
計	418	1,021,144,012

科研費

2022年度受入実績

(単位：円)

研究種目	件数	金額
新学術領域研究 研究領域提案型	1	3,900,000
学術変革領域研究(A)	2	8,450,000
若手研究	48	54,920,203
基盤研究(A)	1	13,130,000
基盤研究(B)	15	65,390,000
基盤研究(C)	74	84,904,021
研究活動スタート支援	6	6,630,000
挑戦的研究(萌芽)	5	12,740,000
国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B))	3	12,220,000
特別研究員奨励費	11	9,110,056
研究成果公開促進費(学術図書)	1	1,000,000
奨励研究	2	890,000
計	169	273,284,280

土地建物

|| 建物面積

(2023年5月1日現在)
(単位:㎡)

名称	構造・階	建築面積	延床面積
大学本館	RC3	2,902	7,969
生活科学部本館2	RC3	368	1,153
大学講堂	RC2	979	1,514
国際交流留学生プラザ	S4	674	2,336
学生センター棟	RC4	542	2,169
旧学生部分室	S1	118	118
文教育学部1号館	SRC8	1,024	6,988
共通講義棟1号館	RC4	613	2,199
共通講義棟2号館	RC2	504	965
共通講義棟3号館	RC5	479	2,357
附属図書館	RC3-1	2,144	5,053
保健管理センター	RC2	161	322
大学食堂	RC2	625	1,028
文教育学部2号館	RC3	805	1,930
課外活動団体談話室	RC1-1	437	576
Student Commons	S2	616	928
大学体育館	RC2	927	1,390
人間文化創成科学研究科・全学共用研究棟	RC6	450	2,835
ラジオアイソトープ実験センター	RC2	199	352
理学部1号館	RC6	1,359	8,363
理学部2号館	RC6	489	2,816
理学部3号館	SRC7-2	599	4,074
情報基盤センター	RC2	247	507
総合研究棟	SRC8-1	640	5,626
お茶大アカデミック・プロダクション研究棟	S3	201	600
屋外エレベーター棟	RC2	15	22
ユビキタスコンピューティング実験住宅	W1	91	83
茶室	W1	101	97
その他	10棟	525	529
大学 計		18,834	64,899
附属幼稚園舎	RC1	1,313	1,294
附属小学校第1校舎	RC4	1,545	4,755
附属小学校第2校舎	RC2	677	975
附属小学校第3校舎	RC4	277	1,043
附属小学校体育館	S1	588	615
附属中学校第1校舎	RC3	1,156	3,276
附属中学校第2校舎	RC3	394	1,047
附属中学校体育館	RC2	1,056	1,493
附属高等学校校舎	RC3	1,535	4,655
附属高等学校体育館	S1	1,004	1,060
いずみナーサリー	RC1	175	175
文京区立お茶の水女子大学こども園	S2	315	534
その他	4棟	345	431
附属学校 計		10,380	21,353
大塚宿舎	RC5	519	1,887
学生会館1	RC2	199	411
学生会館2	RC2	293	596
その他(大塚1) 計		1,011	2,894
小石川寮	RC4	481	1,417
お茶大SCC	RC3	459	1,261
お茶の水女子大学 音羽館・Student Commons Annex	RC7	1,918	10,149
その他	RC1	26	23
学生寮 計		2,884	12,850
湾岸生物教育研究所	RC1	300	307
湾岸生物教育研究所宿泊棟	RC2	170	378
その他(教員用宿泊・倉庫)	3棟	94	94
湾岸生物教育研究所 計		564	779
館山野外教育施設	W1	277	277
館山宿舎	W1	51	51
その他(館山) 計		328	328
合計		34,001	103,103

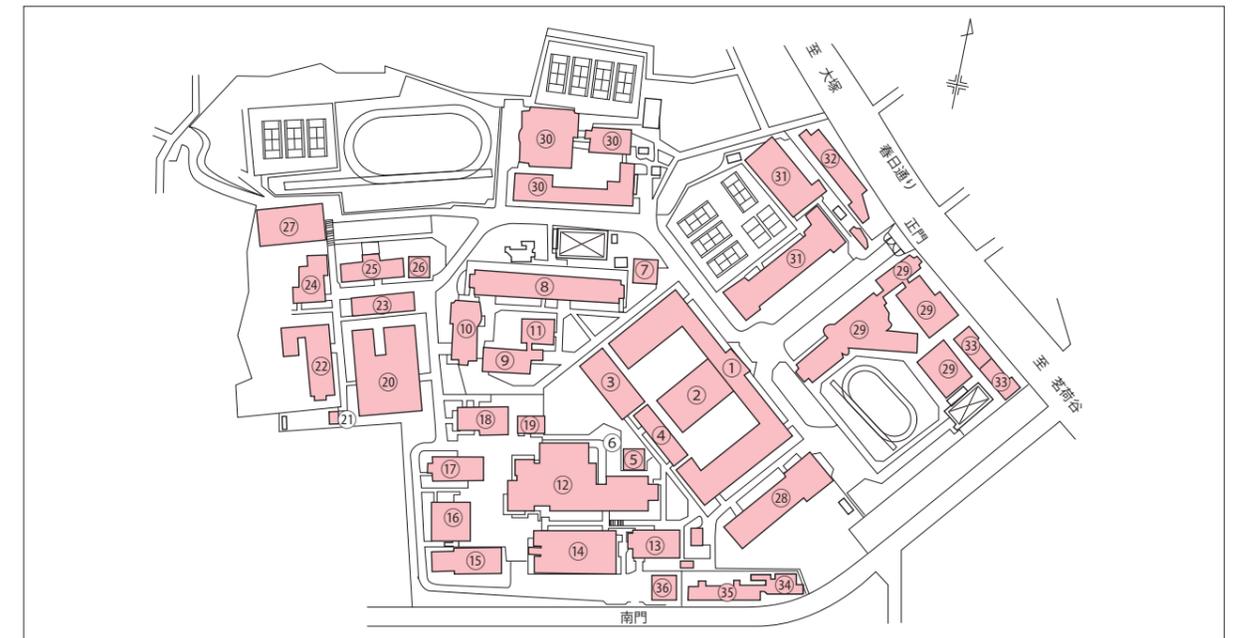
RC:鉄筋コンクリート造 SRC:鉄骨鉄筋コンクリート造 S:鉄骨造 W:木造

|| 土地面積

(2023年5月1日現在)
(単位:㎡)

名称	所有地
大学	78,632.9
附属学校	33,528.3
湾岸生物教育研究所	4,984
館山野外教育施設	3,456.06
東村山郊外園	3,168
小石川寮・お茶大SCC	2,553.27
板橋団地貸付	8,028.99
大塚宿舎	1,580.12
館山宿舎	182
合計	136,113.64

キャンパスマップ



- | | | |
|------------------------|-------------------------------------|---|
| ① 大学本館 | ⑭ 文教育学部1号館 | ⑳ 茶室(芳香庵) |
| ② 大学講堂(徽音堂) | ⑮ 共通講義棟1号館 | ㉑ 大学体育館 |
| ③ 総合研究棟 | ⑯ 共通講義棟2号館 | ㉒ 附属幼稚園 |
| ④ 生活科学部本館2 | ⑰ 共通講義棟3号館 | ㉓ 附属小学校 |
| ⑤ お茶大アカデミック・プロダクション研究棟 | ⑱ 大学食堂(NSSOL Kitchen) | ㉔ 附属中学校 |
| ⑥ 屋外エレベーター棟 | ⑲ 保健管理センター | ㉕ 附属高等学校 |
| ⑦ ラジオアイソトープ実験センター | ㉚ お茶の水女子大学音羽館・Student Commons Annex | ㉖ 国際交流留学生プラザ(Hisao & Hiroko TAKI PLAZA) |
| ⑧ 理学部1号館 | ㉛ 弓道場 | ㉗ 学生会館 |
| ⑨ 理学部2号館 | ㉜ 文教育学部2号館 | ㉘ いずみナーサリー |
| ⑩ 理学部3号館 | ㉝ Student Commons | ㉙ 大塚宿舎 |
| ⑪ 情報基盤センター | ㉞ 課外活動団体談話室 | ㉚ こども園 |
| ⑫ 附属図書館 | ㉟ 人間文化創成科学研究科・全学共用研究棟 | |
| ⑬ 学生センター棟 | | |

附属図書館

蔵書冊数

(2023年5月1日現在)

	図書の冊数		雑誌の種類	
	和書	493,735	和書	7,283
	洋書	185,595	洋書	1,936
	計	679,330	計	9,219

年間受入冊数

(2022年度)

	購入	寄贈	その他	合計
和書	3,929	1,855	127	5,911
洋書	364	440	72	876
計	4,293	2,295	199	6,787

記念文庫

文庫名	冊数	取書年度	摘要
紀元二千六百年記念文庫	832	昭和51年度	紀元二千六百年を記念した国体関係図書
宮嶋文庫	150	昭和30年度	宮嶋鋭夫氏旧蔵書(哲学・美学・文学)
矢崎文庫	2,810	昭和32年度	矢崎美盛氏旧蔵書(哲学・美学・美術史)
倉橋文庫	1,144	昭和35年度	幼児教育全体に関連する図書
ガーリティ文庫	472	昭和37年度	M.R.Guerity夫人(米国)からの寄贈図書
勝部文庫	282	昭和43年度	勝部真長元教授からの寄贈図書
栗田文庫	1,970	昭和60年度	世界の絵本

利用状況

(2022年度)

開館日数	入館者数	館外貸出冊数
290日	118,876人	38,340冊

附属学校

(2023年5月1日現在)

	総定員	学年等別児童・生徒等数						
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
附属幼稚園 二年保育 三年保育	□ 160	(3歳児) 40	(4歳児) 21 39	(5歳児) 20 38				□ 158
附属小学校	675 (45)	104	103	99	104 (1)	106 (3)	111 (9)	627 (13)
附属中学校	360 (45)	107 (6)	110 (9)	102 (11)				319 (26)
附属高等学校	360	120	125	118				363
いずみナーサリー	26	(0歳児) 1	(1歳児) 4	(2歳児) 5				10

※()内の数字は帰国児童生徒の人数を内数で示す。

文京区立お茶の水女子大学こども園

(2023年5月1日現在)

	総定員	園児数						
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
2・3号認定 1号認定	□ 93	6	10	11	11 11	11 11	11 11	□ 93

大学沿革(抜粋)

明治7年(1874) 3月13日
明治8年(1875) 11月29日

東京府下に官立の女子師範学校を設立することを布達
東京女子師範学校開校式を挙行
開校の場所は、江戸時代から「御茶の水」と呼ばれていた現在の文京区湯島一丁目
附属幼稚園を開園(幼稚園の初め)
附属小学校を設置(翌年9月授業開始)
予科を廃止して附属高等女学校を設置(9月授業開始、高等女学校の初め)
東京女子師範学校は東京師範学校に合併され、東京師範学校女子部となる
師範学校令の施行により、東京師範学校は高等師範学校となり、本校はその女子部となる
高等師範学校から女子部を分離し、女子高等師範学校を設立
第六臨時教員養成所を併設(昭和14年3月廃止)
奈良女子高等師範学校の設置に伴い、東京女子高等師範学校と改称

大正12年(1923) 9月1日
大正14年(1925) 11月29日

関東大震災のため、校舎焼失
開校五十年記念式を挙行

昭和7年(1932) 12月28日
昭和11年(1936) 11月28日
昭和16年(1941) 3月6日
昭和22年(1947) 4月1日
昭和23年(1948) 3月31日
昭和24年(1949) 5月31日

現在地の新校舎に移転(本校と附属幼稚園)
新校舎に移転完了、28日に落成式、29日に開校記念式・落成記念祝賀会を挙行
東京女子臨時教員養成所を併設(4月授業開始、昭和23年3月廃止)
附属中学校を設置
附属高等女学校を廃止
附属高等学校を設置
国立学校設置法の公布・施行により、お茶の水女子大学(文学部[哲学科、史学科、地理学科、文学部、教育学科]・理家政学部[数学科、物理学科、化学科、生物学科、家政学科]の2学部)が新設され、東京女子高等師範学校は同大学に包括
東京女子高等師範学校創立七十五周年・お茶の水女子大学開学記念式を挙行
文教育学部[哲学科、史学科、地理学科、文学部、教育学部]・理学部[数学科、物理学科、化学科、生物学科]・家政学部[児童学科、食物学科、被服学科]の3学部となる
幼稚園教員臨時養成課程を設置(昭和45年3月廃止)
東京女子高等師範学校を廃止
附属高等学校・中学校・小学校・幼稚園は、お茶の水女子大学文教育学部附属となる
家政学部に家政学専攻科を設置、家政学部に産業教育教員養成課程(昭和38年に家庭科教員養成課程と改称)を設置

昭和25年(1950) 11月5日
昭和27年(1952) 3月31日
昭和29年(1954) 4月1日

文教育学部[哲学科、史学科、地理学科、文学部、教育学部]・理学部[数学科、物理学科、化学科、生物学科]・家政学部[児童学科、食物学科、被服学科]の3学部となる
幼稚園教員臨時養成課程を設置(昭和45年3月廃止)
東京女子高等師範学校を廃止
附属高等学校・中学校・小学校・幼稚園は、お茶の水女子大学文教育学部附属となる
家政学部に家政学専攻科を設置、家政学部に産業教育教員養成課程(昭和38年に家庭科教員養成課程と改称)を設置

昭和30年(1955) 4月1日
昭和31年(1956) 4月1日
昭和38年(1963) 4月1日
昭和39年(1964) 4月1日
昭和41年(1966) 4月1日
昭和43年(1968) 4月1日
昭和47年(1972) 4月1日
昭和48年(1973) 4月1日
昭和50年(1975) 11月1日
昭和51年(1976) 6月1日
昭和52年(1977) 4月1日

文教育学部に文教育学専攻科を設置
理学部に理学専攻科を設置
大学院家政学研究所(修士課程・3専攻)を設置、家政学専攻科を廃止
大学院理学研究所(修士課程・4専攻)を設置、理学専攻科を廃止
大学院人文科学研究科(修士課程・7専攻)を設置
家政学部に家庭経営学科を設置
大学院家政学研究所に家庭経営学専攻を設置
大学院人文科学研究科に舞踊教育学専攻を設置、文教育学専攻科を廃止
創立百周年記念式を挙行
大学院人間文化研究科(博士課程・2専攻)を設置
文教育学部文学部を国文学科と外国文学科に改組
大学院人間文化研究科に人間環境学専攻を設置
附属高等学校・中学校・小学校・幼稚園は、文教育学部附属から大学附属となる
文教育学部教育学科を教育学科と舞踊教育学科に改組

昭和55年(1980) 4月1日
昭和57年(1982) 4月1日

理学部に情報科学科を設置
大学院人文科学研究科に日本語文化専攻を設置
家政学部を廃止し、生活科学部(生活環境学科、人間生活学科)を設置
大学院理学研究所に情報科学専攻を設置
創立百二十周年記念式典を挙行

平成2年(1990) 4月1日
平成3年(1991) 4月1日
平成4年(1992) 10月1日
平成6年(1994) 4月1日
平成7年(1995) 11月8日
平成8年(1996) 4月1日

文教育学部の哲学科、史学科、地理学科、国文学科、外国文学科、教育学部、舞踊教育学科を人文科学部、言語文化学科、人間社会科学部、芸術・表現行動学科に改組
大学院人文科学・理学・家政学研究所(修士課程)を大学院人間文化研究科(博士前期課程・6専攻)に改組
大学院人間文化研究科(博士後期課程)に複合領域科学専攻を設置
大学院人間文化研究科(博士後期課程)の人間発達専攻を人間発達科学専攻に、人間環境学専攻を人間環境科学専攻に改組

平成9年(1997) 4月1日
平成10年(1998) 4月1日
平成11年(1999) 4月1日
平成16年(2004) 4月1日
平成17年(2005) 4月1日

大学院人間文化研究科(博士後期課程)の比較文化学専攻を比較社会文化学専攻及び国際日本学専攻に改組
国立大学法人法により、国立大学法人お茶の水女子大学に移行
生活科学部生活環境学科を食物栄養学科と人間・環境科学科に改組
いずみナーサリーを設置
大学院人間文化研究科(博士後期課程)にジェンダー学際研究専攻を設置
創立百三十周年記念式典を挙行

平成18年(2006) 4月1日
平成19年(2007) 4月1日
平成20年(2008) 2月22日
平成21年(2009) 10月10日
平成27年(2015) 11月29日
平成28年(2016) 4月1日
平成30年(2018) 4月1日

大学院人間文化研究科(博士前期課程)にジェンダー社会科学専攻を設置
大学院人間文化研究科を大学院人間文化創成科学研究科に改組
お茶の水女子大学バンコクオフィス(タイ)を開設(平成23年2月17日閉鎖)
新制大学六十周年記念式典を挙行
創立百四十周年記念式典を挙行
大学院人間文化創成科学研究科に生活工学共同専攻を設置
文京区立お茶の水女子大学こども園を開園
生活科学部に心理学科を設置